

【概 要】

基礎生化学・代謝生化学で学んだ生体構成物質に関する知識を基礎として、生命情報を担う遺伝子や細胞間コミュニケーションと細胞内情報伝達についての理解を深めることを目的とする。特に核酸の機能と役割に関する基本的な知識を習得し、生体の基本原則であるDNA→RNA→タンパク質と伝達される遺伝情報の流れ（セントラルドグマ）を理解する。さらに、細胞の基本構造、細胞小器官の機能、生体膜の特性、細胞間コミュニケーション及び細胞内情報伝達の方法と役割に関する基本的知識を修得するとともに、細胞周期と分裂及び細胞死の概要について理解する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による